

JOB DESCRIPTION 製造技術エンジニア（設備設計） - 神奈川

ポジション概要	
所属部署名	製造技術本部 ①Automation Engineering（機械設計） ②金型技術部
最初の勤務地	神奈川県横浜市 みなとみらいオフィス（本社） ※1年目は本社配属となり OJT にて基礎技術を学んで頂き、以降は適性に応じて静岡工場、鹿児島工場の国内 2 拠点を含み、世界各国の拠点で働く可能性があります。
チーム体制	機械設計 20 名程度（ハード・ソフト含む）、金型設計 30 名程度（成形金型、プレス金型を含む）
勤務体系	コアなしフレックス勤務
仕事の内容	コネクターを作るためには、構成部材を作り出すための部材用設備とそれらを組み立てるための組立設備が必要です。まず部材を作るためには、金属部品を製造するプレス金型、プラスチック部品を製造する樹脂成形金型、金属にめっきを施すめっきラインが必要です。そこから生み出された、めっきされた金属部材とプラスチック部材を組み立てるのが最終工程の組立設備です。これら主要設備を製品設計部門など関連する部門の各 Engineer と、顧客要求仕様を満足しつつ如何にすれば molex にとっても優位性のある製品形状になるかを Discussion しながら、3 次元 CAD を使用し各設備設計を行っていきます。弊社の特徴として、研究開発部門が 1 カ所に集約された一貫した製品～設備開発を行う事で、各 Engineer は製造工程全体に携わる事が出来ます。試作段階から早期に、製品及び設備の改良・改善が適切に行われ、最終的に各設備を量産工場でスムーズに立ち上げ、製品量産に移行させることまでが設備設計 Engineer の主業務です。海外拠点との関わりも多く、相互で製造技術の共有が行われ、グローバルな最新技術に触れる事で貢献、成長できる機会もあります。 【1年目の仕事】 OJT と座学による研修を受け、各製造設備設計に必要な基礎知識と製品知識を学びます。外資企業でありながら、日本が基幹事業部として大きな権限を与えられています。英語を使う機会も多く、入社後からでも学んでいく意欲のある方にはピッタリな環境です。また、フレックス勤務、在宅勤務など自由度の高い勤務形態で社員が働きやすい環境が整っています。
求める経験・スキル	理系を専攻の方
言語スキル	<必須> 日本語：上級 英語：初級 海外拠点との製造技術についての問い合わせや回答、新技術シェアなど e-mail でのやり取りや、PowerPoint 等による技術的資料の作製/受領後の部内展開などで使用する為、読み書きが必須です。技術的単語は配属後に OJT など覚えて頂く事になります。翻訳ソフトを使いながらでも可能です。

部門/チームについて

製造技術本部は、コネクター製品の一貫した開発体制を行うための主要な製造設備開発に関わる役割を担い、日本・韓国・上海の合わせて総勢約 400 名（日本 200 名）で組織され、その内、みなとみらいには機械設計エンジニア、金型設計エンジニアが約 50 名在席しています。設備設計部門が関わる部門としては、主に、製品設計部門、品質保証部門、製品量産工場があります。コネクター製品開発において、それぞれの関連部門と密接に関わります。さらに同じ製造技術本部内でも、その開発初期段階から各担当設計者が、お互いの視点・知識・経験により意見・提案しながら、“製品品質” 及び “設備品質” の向上・造り込みを目的に、切磋琢磨しています。